



元気いっぱい月輪っ子



見守る会感謝の会



11月22日(火)に見守る会の皆様にご来校いただき、感謝の会を行いました。当日は、何かとお忙しい中、18名のご出席をいただきました。

見守る会の皆様により、見守りをいただいているおかげで事故や怪我が無く登下校できていることへ感謝の気持ちを忘れないこと、感謝の気持ちも込めて進んであいさつすること、見守る会の方に、教えていただいたことは素直に受けとめ、その後の行動に生かすことが大切だということを、子ども達に伝えました。児童代表からも、日頃の見守り活動への感謝の気持ちをお伝えすることができました。

見守る会の方々からも、進んであいさつしてもらえるととてもうれしいこと、下級生をいたわるリーダーの姿が見られとても頼もしいというお話をいただきました。また、今後、寒くなり、雪の日もあるが、手をポケットに入れて歩くと、いざという時に手を着けず、けがをすることにつながるので、手袋の着用をするようにとのアドバイスもありました。

今後も、見守る会の人々への感謝の気持ちを忘れず、安心安全な登下校が継続できるようにしていきたいと思ひます。

クラブ活動



11月22日(火)に4～6年生の子ども達が楽しみにしている、クラブ活動がありました。

サイエンスクラブ:空気砲、スポーツクラブ:卓球、アートクラブ:うつし絵、ハンドメイドクラブ:ミサンガ作りと、それぞれの計画に従って、生き生きと活動していました。異学年の子ども達が集って、共通の興味関心のあることに夢中で取り組むことの楽しさ、普段とは違ったメンバーとの交流の大切さを改めて感じました。今後も、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策に取り組みながら、様々な教育活動を止めずに実施していきたいと思ひます。

授業研究



11月21日(月)に6年生の算数学習の授業研究を行いました。教職員の授業力、指導力向上のための重要な校内研修の一つです。

6年生の子ども達は、これまでに学んだ、正方形、三角形、円の面積の求め方を使って、これまでにない形の面積の求め方を見つける学習に大変意欲的に取り組んでいました。学習者用タブレットも効果的に活用して、図形を組み合わせたり、補助線を引いたりして試行している姿も見られました。

授業の後は、教職員が集まり、本授業の成果と課題について話し合いました。話し合いの中で出された、具体的な取り組みについては、今後の月輪小の全教育活動に、即、生かしていこうと共通理解を図りました。教職員の研修にも継続して取り組んでまいります。

※ 月輪小 HP のブログでは、カラー版の学校だよりをご覧いただけます。子どもたちの様子も毎日更新してアップしておりますので、ぜひご覧ください。

※ 月輪小 HP のブログでは、カラー版の学校だよりをご覧ください。子どもたちの様子も毎日更新してアップしておりますので、ぜひご覧ください。